

恐山は、今からおよそ千二百年の昔、慈覚大師円仁に
 かくたいしえんにんさまによつて開かれた霊場です。中国で
 ご修行中の若き日に見た夢のお告げに導かれ、円仁さま
 は、諸国に教えを説かれての旅の果てに、この下北の地
 にたどり着かれました。そのとき、眼前にひろがるまき
 に霊山と呼ぶべき風光に感じ入れられ、地藏菩薩一体を彫
 刻し、本尊となさったのです。

この地は、宇曾利湖(うそりこ)を中心に、釜臥山(かまぶせ
 ざん)、大尽山(おおづくしやま)、小尽山(こづくしやま)、北国山
 (ほっこくざん)、屏風山(びょうぶやま)、剣の山(つるぎのやま、
 地藏山(じぞうやま)、鶏頭山(けいとうざん)の八峰がめぐり、
 その形あたかも花開く八葉の蓮華にたとえられます。ま
 た火山ガスの噴出する岩肌の一部は地獄に、そして湖を
 とりまく白砂の浜は極楽になぞらえられ、人々は、千年

- ◆寺名 / 恐山菩提寺
- ◆本尊 / 延命地藏菩薩
- ◆開基 / 慈覚大師円仁
- ◆本坊 / 曹洞宗円通寺
- ◆開山期間 / 毎年5月1日～10月末日
- ◆開門時間 / 6:00～18:00 (大祭典・秋詣り期間は別設)
- ◆大祭典 / 7月20日～24日
- ◆秋詣り / 10月の体育の日が最終日となる3日間(土・日・月)
- ◆入山料 / 個人 / 1人500円 小・中学生 / 1人200円
 団体 / 1人400円 (1団体30名以上)
- ◆祈禱・供養時間 / 6:30～ 11:00～ 14:00～
 ※大祭典・秋詣り期間は別設



◆宿坊「吉祥閣」宿泊料 / 1人12,000円 (一泊二食付)



◆交通のご案内
 JR大湊線で野辺地駅から下北駅まで60分。
 下北駅から恐山まで下北交通バスで45分。タクシーで25分。



お問い合わせ [恐山寺務所]
 青森県むつ市田名部字宇曾利山3-2 TEL.0175-22-3825 (代)

峰も 蓮華なりけり 桂月



霊場 恐山

慈覚大師円仁開基

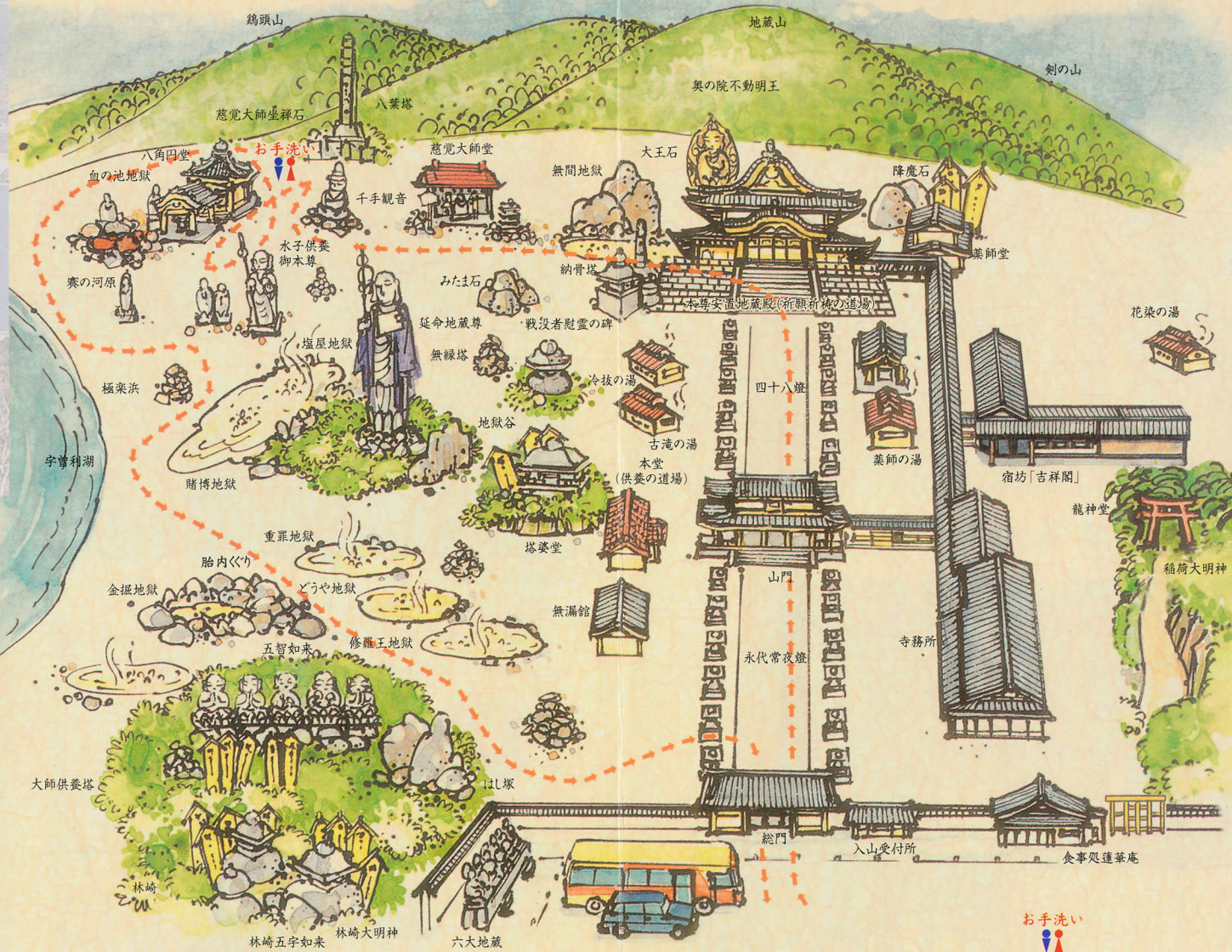
ひとを想うひとの心 霊場恐山。

の長きにわたって、「人が死ねばお山に行く」という素朴な信仰と祈りを伝えてきたのです。

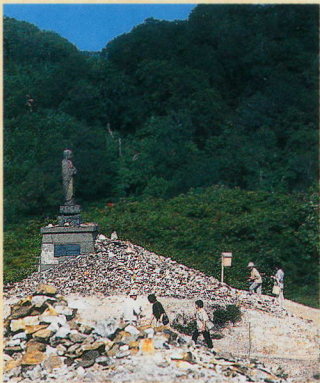
恐山にはふるくから、東北一円にとどまらず、日本各地から信者の参拝が絶えませんでした。とりわけ、七月の大祭典、十月の秋詣りは、肉親の菩提を弔い、故人の面影を偲ぶ多くの人々が、連日境内にあふれます。

そうした人々の想いを受けとめてくださる本尊地藏菩薩さまは、大地と母胎を象徴するお名前を持つ菩薩さまです。お釈迦さま以後、次の如来さまがこの世にあらわれるまで、生きとし生きる全てのものを救おうと、地獄から天上世界まで、今も慈悲の旅を続けているとされています。

時代がいかに移り変わろうと、人々のけっして尽きることのない安らかな生と死への願いがある限り、霊場恐山は彼らの思いとともに信仰の光を灯し続けるのです。



恐山 心と見ゆる湖を 囲める



奥の院のご案内

釜臥山山頂(展望台より遊歩道で徒歩15分)に當山奥の院「釜臥山獄大明神本地法身仏釈迦如来」を安置しています。
 →線の参拝順路は最短順路で所要時間は約40分です。その他山内の随所に参拝順路が設置されています。

